

平成25年度年度末 学校評価アンケート結果

12月に生徒、保護者、教員を対象とした今年度の学校評価アンケートを実施しました。その結果をお知らせいたします。



- 1 アンケート項目および評価方法
 以下の4つの大項目の中に各4～6の小項目を設け、5段階(A～E)で評価しました。
 I 学力および授業の質の向上(教員の授業の工夫、生徒の家庭学習等に関して)
 II 進路目標の実現(進路目標、情報提供、進路指導等に関して)
 III 生徒指導および部活動(服装・頭髪、言葉遣い、部活動等に関して)
 IV その他(整理整頓、生徒の学校生活等に関して)



- 2 アンケート結果 ※達成度=評価Aを90%,Bを70%,Cを50%,Dを30%,Eを10%として評価者数で平均した値

(1) 各評価者からみた平均達成度(昨年度)

生徒	保護者	教員
68.3%(64.0%)	67.8%(68.8%)	65.2%(65.7%)

(2) 各評価者からみた高い評価(各3項目)

順位	項目	達成度	順位		
			生	保	教
生徒	1 あなたは部活動等に積極的に取り組んでいますか。(～いましたか。)	82.9	1	1	1
	2 あなたの服装・頭髪はきちんとしていますか。	80.2	2	2	4
	3 あなたは整理整頓に心掛け、清掃は積極的に行っていますか。	76.4	3	5	5
保護者	1 あなたのお子さんは部活動等に積極的に取り組んでいますか。(～いましたか。)	81.8	1	1	1
	2 お子さんを本校に入学させて良かったと思いますか。	77.4	8	2	5
教員	2 あなたのお子さんの服装・頭髪はきちんとしていますか。	77.4	2	2	4
	1 生徒の言葉遣いや礼儀はきちんとしていると思いますか。	77.1	4	7	1
	1 生徒は部活動等に積極的に取り組んでいると思いますか。	77.1	1	1	1
	3 評価は能力・態度・意欲等の総合的評価になっていますか。	72.4	11	9	3

(3) 各評価者からみた低い評価(各3項目)

順位	項目	達成度	順位		
			生	保	教
生徒	20 あなたは本校の生徒指導の方針や方法に納得していますか。	54.7	20	19	14
	19 色々な問題や悩みに関して相談できる先生が多いですか。	55.7	19	20	9
	18 あなたは学力の向上に向けて、計画的に家庭学習を行っていますか。	60.0	18	21	20
保護者	21 あなたのお子さんは、学力向上に向けて計画的に家庭学習を行っていますか。	51.2	18	21	20
	20 学校は生徒の悩みや問題に関して相談できる教職員が多いと思いますか。	63.3	19	20	9
教員	19 学校における生徒指導の方針や方法に納得していますか。	65.0	20	19	14
	20 生徒は計画的な家庭学習を行っていると思いますか。	42.9	18	21	20
	18 生徒の進路目標は明確になっていると思いますか。	55.9	13	10	18
	18 生徒や保護者への進路に関する情報提供は十分ですか。	55.9	9	17	18

3 アンケート結果の分析

I 学力および授業の質の向上(教員の授業の工夫、生徒の家庭学習等に関して)

計画的な家庭学習に関して、生徒と保護者は若干であるが昨年度に比べると増加していますが、教職員の見方は厳しい結果となっています。生徒と保護者が増加した背景には、1学年において家庭学習の習慣化のための取組みを行っているためであると考えられます。来年度の新入生においてもこのような取組みを行い、家庭学習の定着を図っていきたいと思います。教職員は、授業の予習復習の状況および定期考査の結果から判断したものと見られますが、更なる家庭学習の定着に向けた取組みを考えていきます。

授業のレベル・宿題の量の関しては約6割以上の生徒が満足しており、生徒の実情に合った授業展開ができておりと考えられ、また学習環境が整っていると推測できます。

II 進路目標の実現(進路目標、情報提供、進路指導等に関して)

生徒の希望と現実(適正)のギャップを教職員が危惧しています。保護者の方々には学校に来ていただけるような機会(講演会等)を多く設けており、その時などに進路に関する情報を提供したりしていますが、魅力を感じるようなお知らせが出来ていないために参加が少ないと思われます。多くの方が参加してもらえるような工夫をします。また、保護者の方々が学校に足を運んでもらえるような方策を再考していきます。ぜひ来校していただき子供・生徒の一生を共に話をしていきたいと考えます。

教職員と生徒のコミュニケーションは十分に取れているという結果でしたが、これに満足することなく、さらに充実した進路指導を心掛けていきます。

III 生徒指導および部活動(服装・頭髪、言葉遣い、部活動等に関して)

生徒の悩み相談、学校の生徒指導方針への納得の評価が生徒・保護者において低くなっています。生徒の悩み相談については、学校カウンセラーの対応や教育相談週間を年に2回設けた対応していますが、この週間以外の普段の相談体制の確立が必要であることが伺われます。

また、生徒指導方針について生徒・保護者が低かったのは、服装・頭髪指導において、昨年度まで曖昧であった部分を生徒心得どおりに指導したためであると考えられます。この点については周知徹底不足がありました。生徒指導方針については、PTA活動や個別面談など、あらゆる機会を通じて周知徹底を行い、学校の指導に対する理解と協力を求めていく努力をしていきます。

IV その他(整理整頓、生徒の学校生活等に関して)

学校生活が楽しいということに関しては高評価を得ていますが、昨年度同様、生徒の1割程度は楽しくないと回答しており、将来に向けた目標を持たせるなどの新たな取組みが必要であると考えられます。しかし、本校への入学に関しては、保護者・生徒とも概ね良かったと思っている人が多いという結果でした。この結果を踏まえ、教職員は、今まで以上に人間としての在り方、生き方についての指導および進路指導をさらに充実させ、生徒全員が満足した高校生活ができるように努めていきます。